

荒川ハンノキプロジェクト

荒川ハンノキプロジェクトは、埼玉県の蝶「ミドリシジミ」のために、三ツ又沼ビオトープにハンノキの林を取りもどすプロジェクト。現在、川島町立出丸小学校、上尾市立太平中学校、川島こどもエコクラブの子どもたちが、種子から苗を育てて荒川に植えもどす取り組みを行っています。

最後の出前授業をお届けします！

今年度最後の出前授業が出丸小学校と太平中学校でありました。環境サポーターの皆さんからは、最後にどんなお話があったのでしょうか…。

カヤネズミって知ってる？ 大室 春雄さん

これがカヤネズミだよ

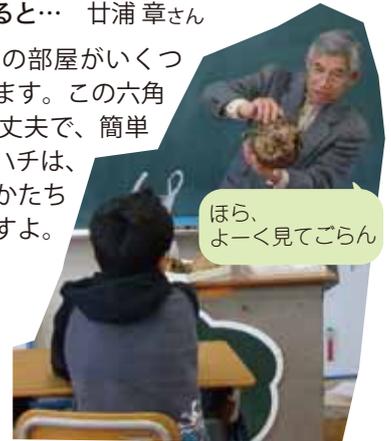


カヤネズミは、背の高い草はらにすむ、日本で一番小さいネズミです。子育てのために、草をからめて丸い巣をつくります。お母さんのカヤネズミは、この巣を4～5時間でつくりあげるそうです。

太平中学校（科学部）

ハチの古巣を見てみると… 甘浦 章さん

ハチの巣は、六角形の部屋がいくつも集まってできています。この六角形の部屋は、とても丈夫で、簡単にはこわれません。ハチは、種類によって、巣のかたちが少しずつ違うんですよ。



出丸小学校（5年生）

さわってみよう！ガガイモ 菅間 宏子さん

ガガイモのたねは、風に遠くまで運んでもらうために、ふわふわの毛を身に付けています。実際にさわって見ると、その軽さやふわふわさが分かりますね。体験することって、とっても大事なんですよ。



太平中学校（科学部）

荒川の自然を取り戻すために！ 佐藤 明さん

荒川の自然をつなげて残すために、太郎右衛門地区で自然再生をやっています。いろいろな人が集まって、どうしたら自然を取り戻せるか、一緒に考えたり話し合ったりしているんですよ。



出丸小学校（6年生）

環境サポーターによる 管理作業

ヨシを刈って、貴重な植物を守ろう！

ヨシは、しめった場所に生える背の高い植物で、冬にはかれてしまいます。そのかかれたヨシを取りのぞくことで、春になると地面にたくさんの日の光が当たり、いろいろな野草が生えることができます。一度にやるとたいへんなので、少しずつ作業をします。作業をしていると、良いことがあります。この間は、カヤネズミの古巣を見つけました。野生の動物がそこにいたしょうこ「フィールドサイン」を見つけることができるのも、保全管理作業の楽しみの一つです。



写真提供：環境サポーター菅間宏子さん

セイヨウカラシナ

外来植物



【時期】 3～5月

もともとは、西アジアの自然に生える植物。食用として人の手で日本に持ち込まれた。おひたしにして食べられる。三ツ又沼ビオトープでは増えないように取りのぞいている。

ノウルシ

環境省 RDB
準絶滅危惧



【時期】 4～5月

しめった草原やハンノキの林に見られる野草。黄色く見えるのは、「包」という肉厚の葉っぱで、花びらはない。早春に咲き、春が終わると根を残してかれてしまう。その状態で次の春を待つ。

カワセミ

埼玉県 RDB
地域別危惧



【時期】 一年中

春から夏にかけて、がけなど切り立った土壁に横穴をほって巣をつくり、子育てをする。毎年、三ツ又沼で小魚をねらっている姿を見ることができる。メスはくちばしの下が赤い。

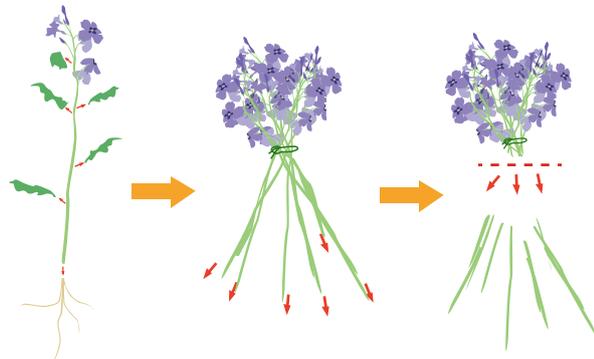
野遊び教室 オオアラセイトウを使って、遊んでみよう

オオアラセイトウは、もともと中国の自然に生える植物でしたが、江戸時代に園芸用に人の手によってたくさん持ち込まれたものが日本に広がってしまいました。三ツ又沼ビオトープでも、春になるとオオアラセイトウが一面に咲き、地域にもともと生える野草の生息場所を奪ってしまいます。

オオアラセイトウを根っこから抜き取って、地域の自然を皆で守りましょう。また、抜き取ったオオアラセイトウで、遊んでみましょう。

つくってみよう！

- 1 オオアラセイトウを根っこごと抜き、花以外（根っこや葉っぱなど）を取りのぞく
- 2 オオアラセイトウを同じ本数二つに分け交差させてから、真ん中をシロツメクサなどの固い草でしっかりしばり、茎を一本ずつひっぱって、花を中央に寄せる
- 3 すべての茎をひっぱたら、花より飛び出ている茎を切って、ボール形にする



【三ツ又沼ビオトープへ行こう！】

上尾市と川越市、川島町のさかい目にある、荒川の豊かな自然が守られている場所です。ここでは、荒川の自然が大好きな人たちと国土交通省が一緒になり、自然をより良くする作業や「荒川の自然って大切だね！」と、人々に伝える活動をしています。いつでも、だれでも自然に親しむことができます。

【環境サポーター大募集！】

自然を守る作業や自然学習の指導をする「あらかわ市民環境サポーター」を募集しています（荒川上流河川事務所にて登録）。

地域の自然を守るためには、地域の方の力が欠かせません。自然が好きな方、荒川が好きな方、体を動かしたい方、いろいろな人と交流したい方、ご連絡をお待ちしています！

